



# 図書館だより 75号

令和元年6月5日

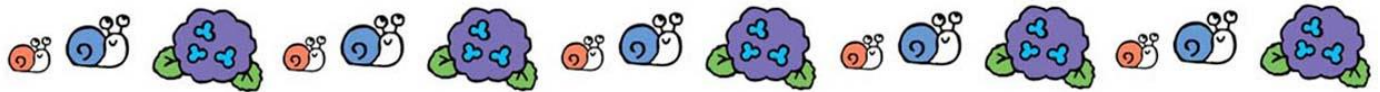
秋草学園短期大学図書館



新年度が始まって、もう2か月が過ぎました。最近では、授業の課題やレポート等で図書館を利用する学生さんをよく見かけます。もうすぐ梅雨で雨の日が増えるこの季節、夏になれば夕立などの急な雨もありますね。そこで！特に注意してほしいことがあります。図書館で借りた**本を雨で濡らさない**ようにしてください。本が濡れてしまうと紙が膨張して本が変形するだけでなく、シミやカビの原因となります。皆で利用する大切な本です。ビニール袋に入れて包む（ジップロックがおすすめ）などして、本を濡らさないように気をつけて下さい。

地域保育学科と幼児教育学科の学生さんは、いよいよ実習が始まりますね。それに伴って、実習に行く学生さんを対象に図書館では長期貸出を行っています。実習が始まる2週間前から長期で借りることができますので、早めに必要な資料を借りることをお勧めします。

夏休みになると図書館の開館日や開館時間が変則になります。別途で図書館カレンダーを作成しますので、よく確認してください。（図書館のHPでも確認可能です。）



## 今の特集・・・『感動する小説』

空が泣く季節、あなたも涙を流してスッキリしませんか？

- 「永遠の0」 百田 尚樹 著／講談社 【B913-7】  
…零戦乗りであった祖父の面影を探るため、健太郎は手がかりとなる旧海軍関係者を訪ね歩きます。
- 「島はぼくらと」 辻村 深月 著／講談社 【913.6-ツ】  
…瀬戸内海に浮かぶ島、冨島で暮らしている、高校生四人組。彼らを中心とする、青春小説です。
- 「博士の愛した数式」 小川 洋子 著／新潮社 【B913-オ】  
…記憶が80分しか持たない数学者『博士』と、その家政婦になった『私』、頭が平らな息子『ルート』、3人の物語。
- 「万引き家族」 是枝 裕和 著／宝島社 【913.6-コ】  
…昨年映画が公開された、万引きで生計を立てる『柴田家』6人の物語。家族とは何か、を考えさせられます。
- 「世界から猫が消えたなら」 川村 元気 著／マガジンハウス 【913.6-カ】  
…突然余命一週間で宣告された『僕』の目の前に現れた悪魔は、世界中の何かの消滅と寿命一日との交換を提案します。
- 「キケン」 有川 浩 著／新潮社 【913.6-7】  
…成南電気工科大学機械制御研究部、通称『キケン』。元山は部長に引き込まれ、『キケン』に振り回されていきます。



他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今の特集本は、カウンターにある「今月のおすすめ」コーナーに置いてあります。



～図書館職員が選ぶ～



## 今月のピカッと光る一冊



「そして、バトンは渡された」 瀬尾 まいこ 著 文藝春秋 913.6-セ

こちらの本、幸せな気持ちになりたい方におすすめの小説です♪

まずタイトルからは想像できない内容に驚きます。主人公は女子高生の優子。彼女には母親が2人、父親が3人います。そんな複雑な家庭環境の中でも主人公はとても心優しく、まっすぐに育ちます。

それは血の繋がりはなくても、彼女が5人全ての親にとっても愛されて育ったから。17年間で7回も家族の形が変わるといふ、現実ではなかなかありえない、ある意味ではファンタジーの要素もある内容です。重いテーマに感じますが、悲壮感はなく清々しい気持ちでスッと読み切れる作品になっています。

作中のある人物が言う台詞がとても印象的でした。「自分の明日と、自分よりたくさんの可能性と未来を含んだ明日がやってくる。親になるって、未来が二倍以上になること。明日が二つにできるなんてすごいと思わない？」とても素敵な表現で温かい気持ちになります。ラストシーンには思わず涙・・・

読み終わった後、次の人に渡したくなる・・・そんな作品になっています☆

2019年本屋大賞受賞作品です。

推薦者 岡本



## 貸出ランキング～4月・5月～



貸出回数	書名	著者名	出版社
3回	はっぱむらのなつまつり	かとう まるみ 作・絵	フレーベル館
3回	あさがお	荒井 真紀 文・絵	金の星社
2回	アリバイ崩し承ります	大山 誠一郎 著	実業之日本社
2回	ひとつむぎの手	知念 実希人 著	新潮社
2回	ディズニー ベスト・オブ・ベスト	宮川 彬良 ほか ピアノ編曲	ヤマハミュージック パブリッシング
2回	片想い。	坂木 司 ほか著	ジャイブ

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

## ●編集後記●



梅雨入り前にも関わらず、真夏のように暑い日が続いています。気温が高くなってきて水分補給の機会が増えると思います。そこで、皆さんに気を付けてもらいたいことがあります。それは、水筒の蓋をきちんとしめること！借りた本と一緒に鞆に入れていたら中身が漏れて本を汚してしまった…なんてことにならないように、十分注意しましょう。また、図書館へは飲食物の持込も禁止しています。自分の鞆の中に入れるか、入り口のロッカーを利用するようにして下さい。

また、特集とは別に企画展示を行っています。気になった方は是非図書館にいらしてください。

次号の「図書館だより」は2019年9月に発行予定です。担当 加羽澤